

## 【機密性 1 情報】

### 教員会議（2211回）・研究科委員会（573回）議事要録

日 時：令和4年12月7日（水）13時30分～15時35分

場 所：大会議室

※教員会議開始前にFD推進会議（「研究活動報告」、「Lポートフォリオを活用した卒業時DP評価の説明会」）が開催された。

#### 【確認事項】

「教員会議第2210回議事要録(案)」について、確認された。

#### ◆教員会議◆

##### 【審議事項】

##### 1. 入試委：(先議)

(1) 令和5年度学校推薦型選抜Ⅱの可否判定基準(案)について(資1-一回収)

原野委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

##### 2. 人事について：

(1) 今後の人事計画について

学類長から、教育研究院会議に諮っていた2件の採用時期の変更人事「①片寄一特任教員の令和4年度末での退職の意向を受けて、柳沼哲氏の令和5年4月に採用することの変更、②糀田惣男特任教員の令和4年度末での退職の意向を受けて、野木勝弘特任教員の令和5年4月教職実践研究科へ異動することの変更」、及び2件の採用人事「①中田スウラ特任教員の今年度末での退職の意向を受けての特任教授(教育社会学)の後任採用、②糀田惣男特任教員の今年度末での退職の意向を受けての特任教授(社会科教育)の後任採用」について、承認されたので、今後具体的手続きを進めてもらいたい旨、報告があった。

(2) 教員の任用について(調査委員会設置の発議)(資14)《投票》

《教職実践専攻(領域A、教育行政学・学校経営論分野)》

選定委員の坂本教員から、選定の経過と結果について資料に基づき説明があり、A氏及びB氏の資格調査委員会設置の提案があり、承認された。

なお、投票結果については、教員会議終了時まで集計ができなかったため、結果はメールで各教員へ送り確認願うことで、承認された。

投票の結果、当該分野あるいは当該関係分野から坂本、当該領域から植田、当該領域以外の領域から保木井、高橋(純)の各委員が選出され、当該学系に所属する学類長の委員選出は、松下教員を選出することとなった。

##### 3. 学類長：

(1) 人間発達文化学類長候補適任者の決定及び公示について(資2)

学類長から、選挙管理委員会の報告を受けて、初澤候補適格者及び井實候補適格者の両名を、学類長候補適任者として推薦する旨の提案があり、承認された。

(2) 人間発達文化学類長候補適任者選挙管理委員の解嘱について

学類長から、学類長候補適任者選出が終了したので、選挙管理委員の職を解嘱したいとの提案があり、承認された。

(3) 学類人事委員会委員の選挙結果について

学類長から投票結果(投票権者数56、投票者数41、投票総数82、有効投票81、無効票1、白票

5) について報告があり、得票数1位牧田(13票)、2位川田(11票)、3位安田(9票)、4位が原野(6票)・森本(6票)であったため、上位3教員に同数で4位の両人の互選により決定した教員を加えた4教員をもって次期人事委員としたい旨提案があり、承認された。

なお、教員会議終了後、4位の両人の互選により原野教員が決定したため、メールにて全教員へ報告した。

#### 4. 教務委：

(1) 令和4年度非常勤講師計画の変更について(資3)

高田委員長から、標記について資料に基づき変更点の説明提案があり、承認された。

#### 5. 就職委：

(1) 教員採用試験への大学(学類)推薦の基準について(資15)

坂本委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

#### 【報告事項】

##### 1. 選挙管理委：

(1) 人間発達文化学類長候補適任者本選挙の投票結果について(資9)

杉浦選挙管理委員長から、本で行われた学類長候補適任者本選挙の投票結果について、有権者数56名、投票者数51名、投票総数51票、有効票51票、無効票0票、白票1票。初澤候補適格者32票、井實充史候補適格者11票、小川宏候補適格者7票、であった旨の報告があった。

##### 2. 教務委：

(1) 令和5(2023)年度授業日程について(資10)

高田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

##### 3. 学生生活委：

(1) 2023(令和5)年度 コースアドバイザーの決定について(資11)

高谷委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

##### 4. 学類長：

(1) 令和5年度4月1日付昇任人事について

学類長から、標記について1月13日(金)までに申請手続きを願いたいとの依頼があった。

(2) 教員の昇給(昇給区分A又はBの適用者)について

学類長から、標記について学類人事委員会において対象者(特定職員A:3名、B:10名、一般職員A:1名、B:4名)を決定したとの報告があった。

(3) 教員の外国出張について

学類長から、標記について以下の報告があり、了承された。

竹田隆一特任教授：R4.12.18~22 台湾 科研費

中村洋介教授：R4.12.28~R5.1.1 大韓民国 科研費

#### ◆研究科委員会◆

#### 【審議事項】

##### 1. 入試委：(先議)

(1) 令和5年度大学院地域デザイン科学研究科人間文化専攻入学試験合否判定について(資4一回収)

中村(洋)委員から、標記について「令和5年度地域デザイン科学研究科人間文化専攻入試合否判定の方法について」を読み上げた後、資料に基づき説明提案があり、承認された。

(2) 令和5年度大学院教職実践研究科入学試験合否判定について(資5一回収)

中村(洋)委員から、標記について「令和5年度教職実践研究科入試合否判定の方法について」を読み上げた後、資料に基づき説明提案があり、承認された。

(3) 令和5年度大学院地域デザイン科学研究科人間文化専攻第2次学生募集について (資13)

原野委員長から、標記について募集人員、出願期間、試験日等について資料に基づき説明提案があり、承認された。

2. 教務委：

(1) 令和4年度修了研究題目及び審査委員について (資6)

高田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(2) 地域デザイン科学研究科人間文化専攻学修案内 (案) について (資7)

高田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、開設科目一覧の確認をコース毎へ依頼をし、継続審議とした。

(3) 教職実践研究科学修案内 (案) について (資8)

高田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、開設科目一覧の確認を関係教員へ依頼をし、継続審議とした。

(アナウンス)

①令和4年度卒業時アンケートについて (資12) (教務委)

標記について、今年度も実施するが、今年度卒業生から新カリ生となるため、アンケート内容を一新した旨のアナウンスがあった。

②問題探究セミナー I 実施報告会について (教務委)

標記について、令和5年1月25日に実施報告会を行う予定である旨のアナウンスがあった。

③福島大学におけるDX推進に関する意見聴取について (教務委)

標記DX推進について、どういった形になるかまだ決まっておらず、各学類のニーズを吸い上げることとなったため、意見を寄せてもらいたい旨のアナウンスがあった。

④令和5年度大学入学共通テスト実施に伴う学生の入構禁止措置及び学内施設の利用制限等について (学生生活委)

標記について、職員総合案内に掲載されているので、内容を確認願いたい旨のアナウンスがあった。

※次回の教員会議は、令和5年1月11日(水)13:30から開催することとした。  
開催することとした。